



秋へんろ

愛媛県松山市 伊藤一春 氏 撮影

俳句は五・七・五の言葉を並べて詠みますが、山頭火の俳句は定型にこだわらず自由に表現して詠まれ、これを自由律といいます。山頭火は、そのときの気持ちを素直に表現して詠みました。ここに親しみがあり共感を覚えます。山頭火の没後八十年を過ぎた今でも人気があります。



山頭火も歩いた室戸岬への道

山頭火の四国遍路

- ◎おほらかに おしよせて 白波
- ◎ぼうぼう うちよせて われをうつ
- ◎いちにち物いはず波音

室戸岬への道中、詠んだ句

合掌

一。明治十五年（一八八二年）山口県、現・防府市の大地主の子として生まれる。正一が小学三年の時、母親が自殺、その深い心の傷を生涯背負い全国を放浪、波乱万丈の人生を送り数々の俳句を詠み、昭和十五年（一九四〇年）愛媛県松山市道後温泉で五十八才で亡くなりました。

山頭火が大正十五年、宮崎県の高千穂で詠んだ有名な句である。

山頭火と言るのは俳号で、本名は種田正一。

明治十五年（一八八二年）山

口県、現・防府

市の大土地主の子

として生まれる。

正一が小学三

年の時、母親が

自殺、その深い

心の傷を生涯背

負い全国を放浪、

波乱万丈の人生

を送り数々の俳

句を詠み、昭和

十五年（一九四〇

年）愛媛県松山

市道後温泉で

五十八才で亡くなりました。

分け入っても分け入っても青い山

十八番・恩山寺から巡拝を始めました。巡

拝は順番通り全部はしていません。第十九番・立江寺、第二十三番・薬王寺、そして

十一月四日には鯖大師を参拝し室戸岬へ歩いています。道

中は行乞（托鉢）をし時々、宿に泊まつたり野宿でした。

遍路日記には、その土地の事や宿の様子などが記されていて興味深い。十一月二十二日、松山市の友人宅に着き巡拝を終えています。

道中、たくさんの方を詠まれましたが、その場所、その時の事が生き生きと記されていて、今も心に響き輝いています。

山頭火の四国遍路

山頭火が四国遍路をしたのは、昭和十四年（一九三九年）五十七才の時でした。



発行所
〒775-0101
徳島県海部郡海陽町浅川
鯖大師本坊同行二人会
電話 (0884)73-0743
FAX (0884)73-3405
編集人 柳本明善
印刷所 前野印刷

<http://www.sabadaishi-honbou.jp/>



鯖大師本坊の携帯サイトです。

水もへんり道の言葉
(コロゴロ石の浜を詠む)

山頭火

鯖大師ホームページ
URL <http://www.sabadaishi-honbou.jp>
*ホームページでは
鯖大師由来、過去の
鯖大師だよりの掲載、
護摩祈願・ご供養等
のお申し出、また
お線香のご注文等
お受けしております。



歩くお遍路 第十六回、パート(2)

心を洗い 心を磨く

満足行巡拝

令和三年十一月十六日より
令和三年十一月二十三日まで

お大師さま修行の靈地 室戸岬

今回の満足行巡拝は修行の道場、土佐靈場の前半、第二十四番・最御崎寺から第三十六番・青龍寺までの巡拝である。

十一月十五日、今回の出発地、鯖大師本坊に集合、参加者は途中参加も含め十八名、夜に道中安全の護摩祈願をする。

翌朝五時、お勤め後に朝食を済ませ出発。徳島県海陽町宍喰からトンネルを抜けると高知県東洋町、野根の古い番外・野根大師を参拝する。伏越ノ鼻を過ぎると遠く霞む室戸岬に向かつて歩く。

左は海 上は空 右は山の修行の道



第26番・金剛頂寺

金剛頂寺（通称・東寺）は奥ノ院・一夜建立の岩屋から急登を登ること三十分、今回、初めて御



御藏洞

第二十四番・最御崎寺

最御崎寺（通称・東寺）は高四百五十m、国道より四kmの登りである。八時に神峯寺に着き参拝、境内より眼下に太平洋が拡がる。

十一月二十日、今日で五日目、幾分疲れてくる。安芸市より旧土佐電鉄の廃線敷を歩く。サイクリングロードとなつており、歩きやすい道である。

お大師さま修行の靈跡・御藏洞を参拝する。崩落の危険が有るとフェンスが設置されているのが痛々しい。

土佐のへんろころがし 神峯寺

神峯寺は神峯山の中腹、標高四百五十m、国道より四kmの登りである。八時に神峯寺に着き参拝、境内より眼下に太平洋が拡がる。

國分寺から遍路道を歩き国道三八四号線に取り付き逢坂峠を下ると第三十番・善樂寺、日曜日で参拝者が多い。御本尊は阿弥陀如来

オランアミリタ テイセイ カラウンと唱える。



第29番・国分寺

第二十八番・大日寺には昼過ぎに着く。端正に配置された本堂と大師堂、靈験灼たかと聞く爪彫り薬師堂を参拝する。

第二十九番・国分寺には物

心が洗われる大日寺と国分寺

高知の名所 竹林寺は紅葉まつさかり

第三十一番・竹林寺は五台山上、高知で多数の参拝者、紅葉を背景に五重塔が映える。ご本尊は学問の仏様、文殊菩薩

称・西寺）は国道より一時間ほど登る。山にコンクリート造りの豪華な本堂、本堂前の椎ノ木の下に可憐なヤツコ草を観る。金剛頂寺から国道沿いの奥ノ院・不動岩に下る。道は荒れている。

不動岩は、もう一つの御藏洞と言われていて、海に面した岩山の洞窟から太平洋を望むことが出来る。ここで以前から御縁のある室戸市の梅原米美さんと小松婦美さんより、昼食弁当のお接待をしていただいた。

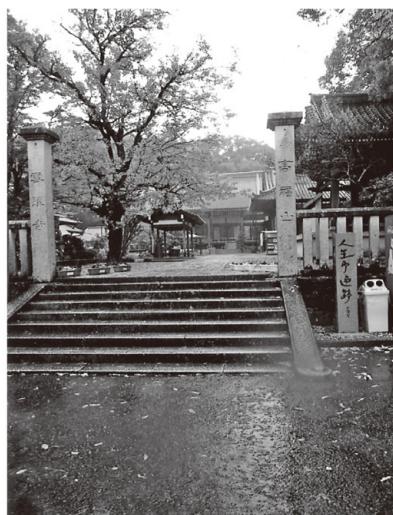


第30番・善樂寺

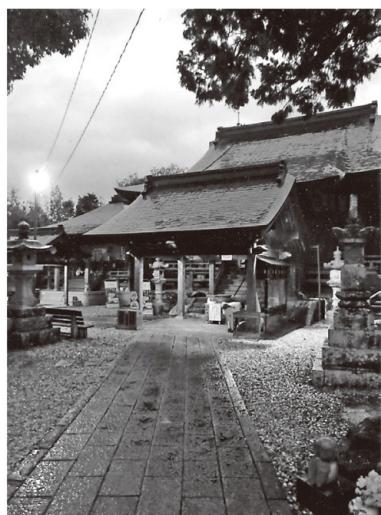
二十一日はお大師さまの寺の本堂前に座し觀音經を唱える。大日寺、國分寺は掃除が行き届いている。國分寺の桧皮葺の本堂が美しい。



第31番・竹林寺



第33番・雪蹊寺



第32番・禪師峰寺

第三十二番・禪師峰寺には石積みの階段を下つて下田川に出る。下田川付近、道路の工事で迂回する。石土トンネルを抜け禪師峰寺の下まで歩き宿舎に行く。

である。

二十二日は朝から雨模様。朝五時に禪師峰寺の山道を登る。お勤め後、境内から望む土佐湾は雨で煙る。参拝後、海沿いを種崎に歩く。種崎から高知県営のフェリーに乗船して第三十三番・雪蹊寺に着く。乗船時間は十分程度である。雨は本降りとなる。雪蹊寺の本堂の向拝に座してお勤め後、境内の手洗所で弁当を拠げる。雪蹊寺からビニールハウス畑を通り、第三十四番・種間寺に歩く。のどかに歩く。午後二時過ぎ、長い階段を登ると本堂前のむつけき顔をした不動明王の石像が迎えてくれる。本堂、大師堂と

な農村風景の田圃の中に種間寺はある。寺の由来は、お大師さまが中国から持ち帰った種を播かれたことに由来する。また、この寺は安産の薬師如来として信仰されている。柄杓を祈願して妊婦に与え、無事に出産すると柄杓を寺に奉納する。仁淀川橋を渡り土佐市、山の斜面に望む第三十五番・清瀧寺を目指して歩く。麓から歩き参拝、本堂、大師堂の前に大きな薬師如来像、境内からの朝焼けが美しい。

二十三日、今回の最終日、青龍寺の麓まで歩き雪蹊寺の門前の宿まで引き返す。

二十三日、今回の最終日、青龍寺の麓から歩き参拝、本堂、大師堂の前に大きな薬師如来像、境内からの朝焼けが美しい。



井尻崎より室戸岬を望む

岡市街より
塚地峠を目
指して歩く。
峠にトンネル
が有るが、旧
へんろ道の
塚地峠道を
登る。頂上、

奥ノ院、不動堂には本堂に向かって左側の山道を下つて登る。道は夏の大暑と猪が掘り返したのか、かなり荒れている。奥ノ院は小さなお堂であるが、掃除がされ、堂前は土足厳禁と篤く信仰されており、堂前は土足厳禁と篤く信仰されている。

秋は日が短く日暮れは早い。毎日ハードな行程、最終日は三ヶ所の山登りであったが当所の計画通り参拝、事故も無く無事に終了することが出来ました。

お大師さまの御加護、多くの方々よりの応援、同行者の協力に感謝致します。

合掌

参加者十八名（一部途中参加）

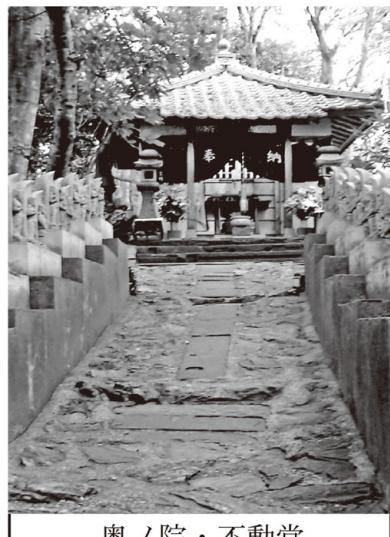
歩行距離

一〇三、四km

歴無大師遍照金剛

を渡り、海沿いの道路を歩かず井尻峠越えのへんろ道を登り、第三十六番・青龍寺に歩く。午後二時過ぎ、長い階段を登ると本堂前のむつけき顔をした不動明王の石像が迎えてくれる。本堂、大師堂と並んだ御宝前で最後のお勤めをする。青龍寺の由来はお大師さまが中国から帰国される時、日本に向かつて仏具の三鉢（さんくしょ）を投げると青龍寺の奥ノ院・不動堂の松

の木に掛かっていた故事に由来する。御本尊は不動明王、ここで今回の最後のお勤めをする。



奥ノ院・不動堂

青龍寺の原点、奥ノ院・不動堂

奥ノ院、不動堂には本堂に向かって左側の山道を下つて登る。道は夏の大暑と

猪が掘り返したのか、かなり荒れている。

奥ノ院は小さなお堂であるが、掃除が

され、堂前は土足厳禁と篤く信仰されており、堂前は土足厳禁と篤く信仰されている。

秋は日が短く日暮れは早い。毎日ハードな行程、最終日は三ヶ所の山登りであったが当所の計画通り参拝、事故も無く無事に終了することが出来ました。

お大師さまの御加護、多くの方々よりの応援、同行者の協力に感謝致します。

今回の満足行に来るまで、私の心の中は荒んでいました。第二の人生として資格試験に挑むも良い結果は出ず、責任を講師や出題者、周りの環境の所為にして、努力をしても報われないと批判的思考で物事を見ていました。満足行も三回巡行すれば一人前と言われ、三回目に挑戦しようと思っています。

今回の巡行で得た事は、見返りを望まない優しさ、思いやりは今の自分には出来ないが只、気持ちの中で感謝する事が出来ました。若い時に恋文を書くような氣恥ずかしさと、高揚した気持ちで書いたしました。

“ありがとうございました。”

合掌

歴無大師遍照金剛

ブログ「鯖大師本坊歩き遍路・沙門明善」
*満足行修行の道中日記や写真をブログで
更新しています。ご観下さい。

満足行に参加して



福岡市
數田耕太郎

「満足行満願体験記」

※代参ご祈願ご希望の方は二月十日までにお申し出下さい。代参巡拝後ご祈願札をお受け致します。

三千円以上

ご祈願料（一人一願）

あなたに代わり歩き、お願い事を百八ヶ寺の御宝前にてお大師さまに願い、ご祈願させていただきます。

あなたに代わり歩き、お願い事を百八ヶ寺の御宝前にてお大師さまに願い、ご祈願させていただきます。

第三十七番・岩本寺より第四十二番・仏木寺、(別)五番・大善寺、(別)六番・龍光院まで歩いて巡拝致します。

第十六回、満足行パート3は、
第三十七番・岩本寺より第四十二番・
仏木寺、(別)五番・大善寺、(別)六番・
龍光院まで歩いて巡拝致します。

令和四年一月十七日(木)
令和四年二月二十六日(土)
十日間

あなたに代わり、歩いて巡拝

四國八十八ヶ寺・別格二十ヶ寺
百ハケ寺、百ハ回のご祈願



満足行代参巡拝

百ハ煩惱消滅の道
歩くお遍路

人生即遍路 第16回

満足行
歩くお遍路
パート3

参 加 料
10,000円
傷害保険料、渉外費に充当

諸 経 費
30,000円

※奉納経料金、宿泊代、個人負担。
※参加申し込み〆切日 令和4年1月20日

自分の道を見つけよう、幸せの道を見つけよう！

土佐靈場の後半と、伊予靈場の前半。

日時：令和4年2月17日(木)～
令和4年2月26日(土) 10日間
集合：令和4年2月16日(水) 山陽荘
高知県土佐市竜

巡路：第37番・岩本寺～第42番・仏木寺～
(別)第5番・大善寺～
(別)第6番・龍光院まで(歩行距離282.3km)

参加ご希望の方は巡拝資料、申込書をお送り致します。

※お申し出はお電話にて承ります。

頂きます。

檀木祈願の御勅め

一萬円

二月三日、星まつり大柴燈護摩

檀木に願いを書いて
ご祈念致します

◎数に限りがあります、
集まり次第終了させて

二月三日、星まつり大柴燈護摩

檀木祈願の御勅め

一願三千円

本厄の方、ご病気の方、今年の星回りが黒星の方、良い一年になるよう節分・運勢の変わり目に御祈願をお勧め致します。

長さ2メートルの特別大添え護摩木です。柴燈護摩壇を囲い、ご祈念して火を燈します。

檀木に願いを書いて
ご祈念致します

護摩堂内に奉安・永代にご祈願申し上げます。身丈54cm 重さ8kg



永代ご祈願大不動明王

ご祈願 願主奉納料
金 参拾萬圓也

令和三年七月一日
より令和三年十一月
三十日までに奉納さ
れた方です。ここに
厚く御礼を申し上げ
ます。
この期間以外の方
はここに掲載され
おりません。

(敬称略)



お不動様のお力に
お守りして
あまねく悪を退け
本当の幸福という名の
功德をつかんで
頂きたいのです

願大不動明王

茨城都	新屋和子
滋賀県	上村健輔
愛知県	岩田敏男
大阪府	具足章
大阪府	重国哲
小山仁志	圭宏



宿泊ご希望の方、お申し出下さい。

一月十四日までにお送り下さい。
お守り、お札以外はお断りします。

法要にご参加、ご宿泊の方、一年間の無
病息災をご祈念した焼餅、小豆粥を振舞
い致します。

一月十五日（土）午前六時
鯖大師境内



令和三年七月一日より令和三年十一月
三十日までに奉納された方です。ここに
厚く御礼を申し上げます。
(敬称略)

へんろ会館、設備におきまし
ては充分なお世話やご迷惑をお
かけしております。
畠替えのご净財を御奉納され
た皆様、ここに厚く御礼申し上
げます。これからも、お遍路さ
んが快適にお泊り出来ますよう
にお力添えをお願い致します。
令和二年十一月三十日より令和三年十一月
三十日までに御寄進された方です。
(敬称略)

九名（十六口）

へんろ会館、畠替え
ご净財の御礼
(一口千円)

令和三年七月一日より令和三年十一月
三十日までに奉納された方です。ここに
厚く御礼を申し上げます。
(敬称略)

令和二年十一月三十日より令和三年十一月
三十日までに御寄進された方です。
(敬称略)

◇蓮華台奉納のお申し出をしていただけの方は、お願い事、施主名をお知らせ下さい。
※申し込み用紙をお送り致します。



（一ヶ寺30名様完成品）
奉納者名は不動洞にて
永代にご供養致します。



奉納数は一〇八ヶ寺で終了
とさせていただきます。

合掌

不動洞内、八十八ヶ所各靈場ご宝前に立体的な蓮華台を設置。
蓮の華にいだかれながら、お砂ふみ修行をしていただきます。
今、私たちはご先祖様の尊いご縁で生かされており、また毎日あらゆる力のおかげで生活しております。この尊いおかげの心をご供養するお気持ちで蓮華台奉納のお申し出をお願い致します。奉納供養は一口壹万円とし各靈場側面に府県名、ご芳名を記し永代にご供養させていただきます。

合掌

蓮華台奉納供養のお願い

八十八ヶ所お砂ふみ

一口一壹万円

白衣觀音奉納願主ご芳名

滋賀県西村柚

令和三年七月一日より令和三年十一月三十日までに
奉納祈願された方です。
(敬称略)

兵庫県三枝啓仁

令和三年七月一日より令和三年十一月三十日までに
奉納祈願された方です。
(敬称略)

蓮華台奉納願主ご芳名

第六十四番 屋島寺

愛知県藤田瀧光

兵庫県三枝江梨香
兵庫県三枝博昭
兵庫県三枝勇貴

新春に福幸が孕む香り!!

蓮華の香

福

い

化

特選
鯖大師銘香

進物 三、八〇〇円
徳用 一、八〇〇円
小箱 九〇〇円



鯖大師名香
福の花

四国靈場 鯖大師本坊特選

仏教では苦しみの根源、迷いや煩惱を「無明・むみょう」と言います。炎は不淨を燃やし魔を除き浄化して清める働きをします。光明は人が煩惱の暗闇から脱却するための道を明るく照らし、仏の智慧と救いを現します。この献灯を供えることが明かりを頼りに現世の私達のもとへ導かれ、智慧を以て悟りを得る手助けとなります。

令和四年度 壱ヶ年間「月命日」 献灯（壹万円）



為山田家先祖代々菩提

私たちを苦しみから
救い導く仏さま
觀音さまに願ひを!!

一願一体
弐万円

白衣觀世音菩薩
三十三觀音靈場永代奉安

兵庫県 岡田博充
兵庫県 松浦幸子
兵庫県 渡辺ひとみ
滋賀県 今井ヒロ子
大分県 播磨テル子
奈良県 井上信子

（敬称略）

方おで経を奉納されされた（令和三年七月三日より令和三年十一月三十日までに）

般若心経塔ご浄財ご芳名 (一万円以上)

奉納お写経 一〇一、五四三巻

右記の巻数は、平成二年十二月一日より令和三年十一月三十日までの累計です。



心経塔 (多宝塔)

お写経用紙
(三十枚づづり)
一冊
荷具送料
五百円
お写経奉納料
一巻(一枚)千円

鯖大師本坊ではご信者の皆様、ご参拝の方々のお写経を多宝塔に奉納致します。

皆様のお写経奉納をお願いします。

お写経奉納の方はお送り下さい。お申し出いただいたお写経は多宝塔に奉納させていただきます。奉納お写経用紙をご希望の方はお申し出下さい、お送りします。

般若心経 多宝塔 お写経奉納のお願い

「千文字」ご奉納
願主ご芳名

北海道 吉鷹美枝

北海道 森晴香

宮城県 伊藤秀一

山梨県 杉野弘一

福岡県 金子友子



ご奉納文字数 現在
五百七十二文字目

（敬称略）

茨城県 渡辺ひとみ
滋賀県 今井ヒロ子
奈良県 井上信子

大分県 播磨テル子
奈良県 井上信子

平成二十五年十一月三日より
令和三年十一月三十日まで

ご病気の方の快復を願い、
子宝、出産、試験等の諸願成就の為、
亡くなられた方の慰靈鎮魂の為、
様々な願いを鶴に入めて
お折り下さい。

千枚・二千円

般若心経「折り紙」
願掛け千羽鶴

平成二十五年十一月三日より令和三年十一月三十日までの累計です。



多宝塔内、奉安

奉納数
二、七〇五羽

鯖大師では皆様の願い、壹萬人の想いを募り般若心経の書かれた紙に願いを込めて折つて戴いた鶴「壹萬羽鶴」のご奉納祈願を発願致しました。
皆様の願いを多宝塔の観音さまにお供えし、飛天さんに天空へと届けて戴きます。
「お願い事、お名前を書き、一折り、一折りに想いと祈りを込めて一羽の鶴を完成させて下さい。」

ご奉納 一羽・千円
壹萬羽鶴奉安

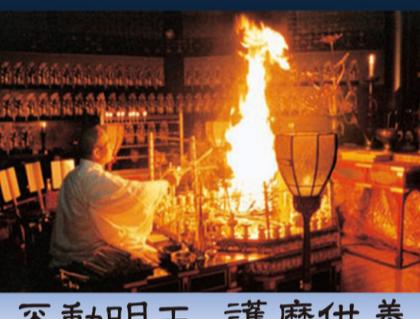
鯖大師・多宝塔

結願大法要、令和四年二月三日（木）

節分・星祭り

※星祭り御祈願、お申し出の方はお急ぎ下さい。

午後1時
炎の中には不動明王がおられる護摩は全ての不浄や災難を焼き尽くして下さります



午後2時

知らず知らずに犯している罪を焼き祓い、心身共に清め得難き、ご利益を授かります

午前9時

お申し出の星祭り祈願は1月5日、寒の入りの開白より2月3日の結願までご祈念致します

運命を司り左右する星
「当年属星」
災を取り除き星を祈願して
一年間の無事と幸福を祈ります

法要、夜七時より

二月二日「節分・星祭り」前夜祭
「飛天曼荼羅、ご開帳結縁法要」

飛天の研究、第一人者であり画家・吉永邦治師が心魂を注ぎ三年の月日をかけ完成させた、飛天のご開帳結縁法要を執り行います。法要後には塔内に入つて戴けます。どうか、この機会に飛天曼荼羅空間を体感され、飛天さまと結縁をお結び下さい。

二月三日「節分・星祭り」

ご参加ご宿泊希望の方へ

鯖大師では毎年二月三日「節分」のその年が悪事・災難をのがれ、無事過ごせますように星祭り大法要を厳修致します。
運勢の変わり目、節分の法要に「ご参加ご修行」して悪事退除の一年間をお過ごし下さい。

※宿泊予約は一月二十日までにお電話下さい。

